

6月べっぴんマーケット開催決定!!

■ 第三十回目の協議会の概要

第31回協議会が5月14日に開催された。今回は地域の方々、横浜国大の教員・学生などを含め、24名の参加があった。今回の協議会では主に、和田町で現在進行中のプロジェクトの現状報告や協力要請、6月7日のべっぴんマーケットに向けた企画の検討、国道16号線の駐車禁止取締り緩和に向けた対応策の意見交換などが行われた。

■ 子どもが笑顔で過ごせる地域づくりに

5月24日に「福祉を考える会主催」によるイベントが開かれました。ゲストに木村廣保土ヶ谷中学校校長、三輪律江横浜国立大学准教授を迎え『子どもを見守るということ』をテーマに保土ヶ谷中学校や和田町での取組み紹介をはじめ、地域で子どもを見守るという考え方、学校と地域の連携のあり方、子どもがいきいき過ごせる環境づくりについて、約30名の地域住民を交えた意見交換が行われました。(写真上)「子どもの視点をまちづくりに取り込むことが結果的にユニバーサルデザインにも繋がるのではないか」といった意見などが挙がるなか、地域作業所ダンボと保土ヶ谷中学校による協働防災訓練の計画が持ち上がるなど、新たな発展も見られました。イベント終了後には国大限定の味「和田べん」が振舞われました。(写真下)

■ 和田町ニュース♪

○べっぴんマーケット6月7日開催決定！和田町駅前広場も!?

第15回のべっぴんマーケット開催が6月7日に決まりました。今回のべっぴんマーケットでは、恒例の和太鼓演奏をはじめとする路上イベント、和田べん、子ども販売員、各商店による特売などに加え、商店街による中国・ミャンマー被災者支援チャリティーバザーなどが予定されています。

なお同日には和田町駅前広場で『ほどじゃがフェスタ2008』というイベントが開催され、保土ヶ谷のジャガイモをアピールする巨大コロケが登場する模様。

この機会に和田町・保土ヶ谷の魅力を再確認してみては!?



会場から熱心な意見が飛び交う



和田べんを食べながら地域のことを考える。

■ 編集後記

べっぴんマーケットの6月開催が決まりましたね。梅雨入り直前のお祭り楽しみです!

和田べんプロジェクトとしても地域の一大イベントであるべっぴんマーケットの成功に一役立ちたいところです。そこで今回和田べんプロジェクトが提案する企画では地域の商店同士のネットワークの構築によって安全安心のお弁当を地域にお届けしたいと思います!

和田べんプロジェクト